

平成21年度
臨時總會議案
(書面總會)

書面總會基準日：平成21年5月25日



北海道農地・水・環境保全向上対策協議会

議案第1号

本協議会の平成20年度事業報告及び収入支出決算について

この会の平成20年度事業報告及び収入支出決算について、別記のとおり承認を
求める。

平成21年5月25日 提出

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会
会 長 眞 野 弘

平成20年度 事業報告

I 会員の状況

会 員	備 考
北海道農政部 本対策を実施する活動組織がある100市町村 北海道土地改良事業団体連合会 北海道農業協同組合中央会 北海道市長会 北海道町村会 北海道農業会議	活動組織645団体
106機関・団体	

II 地域協議会の運営

1 総会の開催

(1) 臨時総会

① 第1回書面総会

基準日 平成20年5月9日(金)

内 容 ・本協議会の平成19年度事業報告及び収入支出決算について
 ・本協議会の役員の補欠選任について

議 決 会員106機関・団体の内、賛成106、反対0

② 第2回書面総会

基準日 平成20年8月8日(金)

内 容 ・本協議会の役員の補欠選任について

議 決 会員106機関・団体の内、賛成106、反対0

(2) 通常総会

日 時 平成21年3月26日(木) 13時00分～

場 所 KKRホテル札幌 5階「丹頂の間」

内 容 ・本協議会の実施方針の改正について
 ・共同活動支援交付金及び営農活動支援交付金に係る業務方法書の改正について
 ・本協議会の平成20年度事業報告及び収入支出補正予算・決算見込みについて
 ・本協議会の平成21年度事業計画及び収入支出予算について

出席者 会員市町村及び関係機関・団体、北海道開発局、事務局

2 幹事会の開催

(1) 第1回代表幹事会(市町村幹事代議員及び機関・団体幹事)

日 時 平成20年5月30日(金) 13時30分～

場 所 KKRホテル札幌 3階「鳳凰の間」

内 容 ・活動支援5カ年計画原案について
・平成20年度活動支援事業計画について
・地域活動指針の見直し、検討について
・事務手続きについて
・アドバイザー制度の活用について 他

出席者 会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(2) 第2回代表幹事会(市町村幹事代議員及び機関・団体幹事)

日 時 平成20年11月27日(木) 13時30分～

場 所 KKRホテル札幌 5階「丹頂の間」

内 容 ・制度運用の見直し等に関する提案について
・地域活動指針の見直し、検討について
・会計検査について
・平成20年度活動支援事業の実施状況について
・今後の活動支援事業計画について
・本年度下期の事務スケジュールについて 他

出席者 会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(3) 幹事会(全幹事)

日 時 平成21年3月26日(木) 10時30分～

場 所 KKRホテル札幌 5階「丹頂の間」

内 容 ・平成20年度通常総会に付議する事項について
・今後の支援計画について 他

出席者 会員市町村幹事及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(4) 活動支援研修会

日 時 平成21年3月26日(木) 15時00分～

場 所 KKRホテル札幌 5階「丹頂の間」

内 容 ・基調報告「農地・水・環境保全向上対策の推進について」
・講演「安全・安心な水環境のために
－硝酸性窒素による地下水の汚染リスクと軽減対策－」

出席者 農林水産省、道立中央農業試験場、
会員市町村及び関係機関・団体、北海道開発局、事務局

Ⅲ 推進・指導

1 活動組織説明会の開催

(1) 事務経理担当者等会議の開催

日 時 平成20年7月11日(金)～8月7日(木)

場 所 道内8ブロックにおいて開催

内 容 ・本対策の実施方針について
・各活動組織における事務・会計処理について
・活動事例について他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(2) 現地意見交換会の開催

日 時 平成20年10月30日(木)～平成21年3月2日(月)

場 所 会員46市町村等において開催

内 容 ・現在までの活動経過について
・活動に関する課題等について他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(3) 第1回活動組織監事研修会

日 時 平成21年2月20日(金) 13時30分～

場 所 自治労会館 4階ホール

内 容 ・NPO法人における監事の役割
・抽出検査の考え方 他

出席者 NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク、
会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

(4) 農村振興リーダー研修会の開催協力

日 時 平成20年8月4日(月)～6日(水)

場 所 KKRホテル札幌 5階「丹頂の間」

内 容 ・農村地域の景観保全、形成
・農業施設の機能点検・診断、補修工法
・農村地域の生態系保全、形成
・共同活動のポイント
・演習並びに討論、情報交換、プレゼンテーション
・事例地区からの報告 他

出席者 全国農村振興技術連盟、NPO法人TEAM・田園、
会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

2 対象活動組織の指導

(1) 赤トンボ調査説明会

①とんぼの生態に関する学習会

日 時 平成20年5月20日(火) 13時30分～

場 所 第二水産ビル 3階G会議室

内 容 ・講演「農村に生息するトンボの生態とその環境」
・意見交換

出席者 北海道トンボ研究会、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

②農村地域に生息するトンボの観察会

日 時 平成20年8月20日(水) 9時～
場 所 北海道医療大学 北方系生態観察園内(当別町)
内 容 ・野外セミナー(観察のポイント、採種したトンボの種類や雌雄の見分け方、生態の特徴等の説明)
・事後学習(当日採種できなかった種類の標本や生態を記録したDVD視聴による解説、意見交換)

出席者 北海道トンボ研究会、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(2) 技術支援研修

①道東ブロック技術研修会

「緑豊かな農村環境づくりのための樹林帯再生法を学ぶ」

日 時 平成20年9月29日(月) 10時30分～
場 所 士幌町総合研修センター 1階「ふれあいホール」(士幌町)
内 容 ・講演「住民参加による自然に近い樹林の再生法」
・現地研修「地域の自然林づくりをめざす技術習得」
(士幌町有林内での植樹研修 他)

出席者 北海道工業大学都市環境学科、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

②道北ブロック技術研修会

「農村地域の生態系保全をめざす外来生物対策研修会」

日 時 平成20年10月20日(月) 13時30分～
場 所 旭川ターミナルホテル 6階「慶雲の間」(旭川市)
内 容 ・講演「農村の持ついろいろな働きを子供たちと学ぶ
～食・命・生態系保全活動の効果的な伝え方～」
・「外来生物対策と生物多様性の保全の取組
～アライグマの防除に学ぶ～」

出席者 酪農学園大学環境システム学部、(有)うつぐみ、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

③田んぼダムに関する研修会

日 時 平成20年11月7日(金)～11日(火)
場 所 岩見沢市、美唄市
内 容 ・講演「～広域的な田んぼダムの実現に向けて～
水田の貯留機能を生かした洪水被害防止活動について」
・資源保全マップ及び体制整備構想(案)作成の基礎研修 他

出席者 (財)北海道農業近代化技術研究センター、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

④景観作物の導入に関する現地研修会

日 時 平成21年3月19日(木) 13時30分～

場 所 北見市役所端野総合支所 2階会議室

内 容 ・講演「景観作物の効果的な導入に向けて」
・活動の事例紹介 他

出席者 道立花・野菜技術センター、
会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(3) 活動組織が主催する研修会等への支援

日 時 平成20年1月12日(水)～平成21年3月10日(火)

場 所 札幌市(名寄市、北竜町、真狩村、ニセコ町)、蘭越町

内 容 ・簡易補修技術習得(施設の点検、機能診断等)に関する研修
・平成20年度本対策実施状況
・農地、施設の見回り点検に関する研修
・実施状況報告事務講習
・抽出検査、会計経理事務研修の実施結果
・資源保全マップ及び体制整備構想(案)作成の基礎研修
・財産の取得に係る留意事項
・意見交換 他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(4) 地域別活動組織連絡協議会等が主催する研修会等への支援

日 時 平成20年6月9日(月)～平成21年2月25日(水)

場 所 北見市、岩見沢市、旭川市、網走市、長沼町、帯広市、砂川市、芽室町

内 容 ・抽出検査、会計経理事務研修の実施結果
・業務方法書の改正に伴う新様式
・活動支援研修計画
・資源保全マップ及び体制整備構想(案)作成の基礎研修
・制度運用の見直し等に関する提案
・地域活動指針の見直し、検討
・実施状況報告事務講習
・本対策の実施方針の概要
・各活動組織における事務、会計処理等
・意見交換 他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(5) ブロック別活動組織報告会

日 時 平成21年1月26日(月)～2月13日(金)

場 所 旭川市、豊富町、深川市、美唄市、八雲町、池田町、網走市、洞爺湖町、
浦河町、倶知安町、弟子屈町、留萌市、当別町

内 容 ・活動組織の取り組み状況報告、意見交換
・資源保全マップ及び体制整備構想（案）作成の基礎研修 他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、北海道開発局、事務局

(6) 農林水産省抽出検査

日 時 平成21年1月19日（月）～20日（火）

場 所 水土里ネット北海道会議室

内 容 ・会計経理証拠書類の整理状況について
・金銭出納簿と領収書の整合について他

出席者 農林水産省、会員市町村及び各活動組織、関係支庁、事務局

(7) 道協議会抽出検査

日 時 平成20年6月9日（月）～平成21年3月27日（金）

場 所 北見市、比布町、愛別町、網走市、留萌市、浦臼町、中富良野町、富良野市、
東神楽町、鷹栖町、和寒町、名寄市

内 容 ・会計経理証拠書類の整理状況について
・金銭出納簿と領収書の整合について他

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係支庁、事務局

(8) 活動組織全道大会・交流会

日 時 平成21年2月21日（土） 10時30分～

場 所 共済ビル 6階「共済ホール」

内 容 ・写真絵画コンテスト表彰式
・基調講演「地域の未来を形作る保全活動への取り組みーフットパスを通じて」
・活動組織事例報告 全道から7活動組織の事例報告
・写真絵画コンテスト応募作品展（8階 きょうさいサロン「芙蓉の間」）

出席者 会員市町村及び活動組織、審査委員、受賞者、
札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科、
関係機関・団体、北海道開発局、事務局

(9) 会計経理等事務研修会

日 時 平成20年9月4日（木） 13時15分～

場 所 JA幕別町 2階会議室

内 容 ・事務処理の流れについて
・事務処理に関する質疑応答
・制度運用の見直しに関する意見交換

出席者 会員市町村及び各活動組織、関係支庁、事務局

3 推進に関する手引きの作成

地域の特性を生かした取り組みを支援するため、手引き等を作成

- ・Vol.3 緑豊かな農村環境～自然に近い森づくりの手引き
- ・書類の書き方簡易マニュアル[その1]～[その6]、[別冊]

IV 地域活動指針等の作成

開水路及び資源循環に関する地域活動指針項目の見直し

V 共同活動支援交付金及び営農活動支援交付金の交付事務

1 交付金総額

(単位：ha、千円)

区 分	対象農用地面積	交 付 金	備 考
共同活動支援交付金	348,212	7,033,196	
営農活動支援交付金	5,365	366,743	
合 計	-	7,399,939	

2 支援交付金の交付状況

(1) 第1期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年4月25日(金)
- ②交付額 総額 1,053,417千円(交付割合14.2%)
(うち、共同：1,053,417千円、営農：0千円)

(2) 第2期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年5月28日(水)
- ②交付額 総額 3,055,486千円(交付割合55.5%)
(うち、共同：3,052,596千円、営農：2,890千円)

(3) 第3期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年6月25日(水)
- ②交付額 総額 260,861千円(交付割合59.0%)
(うち、共同：255,411千円、営農：5,450千円)

(4) 第4期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年7月31日(木)
- ②交付額 総額 274,427千円(交付割合62.7%)
(うち、共同：261,366千円、営農：13,061千円)

(5) 第5期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年9月26日(金)
- ②交付額 総額 624,720千円(交付割合71.2%)
(うち、共同：622,370千円、営農：2,350千円)

(6) 第6期支援交付金の交付

- ①期 日 平成20年12月12日(金)

- ②交付額 総額 1,459,364 千円 (交付割合 90.9%)
(うち、共同：1,217,115 千円、営農：242,249 千円)

(7) 第7期支援交付金の交付

- ①期 日 平成21年1月28日 (水)
- ②交付額 総額 342,095 千円 (交付割合 95.5%)
(うち、共同：246,875 千円、営農：95,220 千円)

(8) 第8期支援交付金の交付

- ①期 日 平成21年3月13日 (金)
- ②交付額 総額 333,565 千円 (交付割合 100.1%)
(うち、共同：326,515 千円、営農：7,050 千円)

(9) 支援交付金の精算

- ①共同活動支援交付金
 - ・期 日 平成21年3月19日 (木)
 - ・精算額 総額 △ 2,469 千円 (交付割合 100.0%)
- ②営農活動支援交付金
 - ・期 日 平成21年3月27日 (金)
 - ・精算額 総額 △ 1,528 千円 (交付割合 100.0%)
- ③過年度返還金
 - ・期 日 平成21年3月19日 (木)
 - ・精算額 総額 △ 2,058 千円

VI 資金の積立て、管理・運用

年度当初積立額	決算積立額	差 引	備 考
769,616 千円	910,085 千円	140,469 千円	面積等の減に伴う国費交付金による積立の増

- ・ 北海道信連 普通預金口座

VII その他本対策の円滑な推進に必要な事項

- ・ 別紙参考資料1に記載のとおり

(別紙参考資料1)

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会

平成20年度 主な活動支援・道民理解促進事業の結果

- 「とんぼの未来・北の里づくり」対策写真・絵画コンテストの実施
守り育てるべき本道の農村の魅力を再発見するとともに、この対策の目指すべき姿を実現するため、平成20年5月～11月、とんぼの未来・北の里づくり写真・絵画コンテスト2008を実施した。
道内外から一般応募者を対象とする写真の部では265作品、小学生（低学年・中学年・高学年の3部門）を応募対象とする絵画の部では602作品が寄せられ、平成21年1月、審査委員会において、写真の部の最優秀賞1点、優秀賞3点、入選10点、特別賞4点とともに、絵画の部の最優秀賞3点、優秀賞9点、入選30点、特別賞4点が選考された。
また、各部門入賞者の表彰式については、平成21年2月、札幌市内において開催した活動組織全道大会の前段で行い、同会場（別フロア）にて応募作品展を実施した。
- 「とんぼの未来・北の里づくり」対策ポータルサイトの開設
活動の支援及び対策への道民理解の促進を目的として、「北海道農地・水・環境保全向上対策協議会Webサイト」を運営し、活動組織・活動計画の紹介、活動支援情報、活動参加者募集案内等の情報提供及び順次、各市町村や活動組織等が開設する関連ホームページとのリンクを行ったほか、愛称のロゴマーク及び同使用要領を公開し、また、道協議会会員を対象とする季刊紙を発行するなど、効果の高い取組を促すとともに、広く農村理解と交流の促進を図った。
- 他の地域づくり関連活動との連携促進
 - ・「北海道洞爺湖サミット・おもてなレククリーンアップ運動」実行委員会事務局と随時、北海道クリーン作戦への参加団体について情報交換。
 - ・「ガーデンアイランド北海道2008」推進会議事務局（NPO法人ガーデンアイランド北海道）と随時、情報交換。
 - ・「田んぼの学校企画コンテスト」事務局と随時、情報交換。
 - ・「わが村は美しくー北海道」運動第4回コンクール[2008]への団体推薦及び応募。
 - ・「田んぼの学校企画コンテスト」事務局と随時、情報交換。
 - ・「田園自然再生活動コンクール」への団体推薦及び応募。
 - ・「全国トンボ市民サミット実行委員会赤とんぼ調査」事務局にアキアカネの生息状況の調査表を提出。
- その他の活動支援の取組み
農地・水・環境保全向上対策の推進に資するため、関係機関・団体と連携した啓発活動等を実施した。（別紙参考資料2のとおり）

(別紙参考資料 2)

その他の活動支援の取組 (H20)

項目	実施期間	取組の概要
関係機関・団体と連携した啓発活動の実施	平成 20 年 5 月 ～ 平成 21 年 3 月	<p>消費者等に対する本対策の理解促進を図るため、北のめぐみ愛食フェア実行連絡会等と連携し、各種イベントにおいて啓発活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北のめぐみ愛食フェア 2008 (道庁赤レンガ庁舎前庭、トヨカト琴似店、Ario 札幌において 7 回実施(パ 初展示及びアンケート調査、親子で農村クイズ、みんなで農村クイズ) ・「とんぼの未来・北の里づくり “こだわり農産物” 試食会」 (Ario 札幌において営農活動への支援により生産された「こだわり農産物」の PR のための試食会を開催) ・「北海道洞爺湖サミット記念 環境総合展 2008」 (札幌ドームにおいてパ 初展示及び DVD 放映を実施) ・「全国疏水サミット in 北海道 2008」 (トイン札幌においてパ 初展示及び DVD 放映を実施) ・第 4 回農産物直売フェスタ (JR 札幌駅南口広場においてパ 初展示を実施) ・08 田舎体験 in 赤レンガ (道庁赤レンガ庁舎前庭においてパ 初展示及びとんぼクイズを実施) ・「北海道のうまいものみ～つけた！」 北海道・トヨカト包括連携事業 (Ario 札幌において営農活動への支援による環境保全型農業に関する理解促進のための PR ブースを出展し、「こだわり農産物」の試食・アンケート調査を実施) ・「With you まるごと体験！ 北の農業スペシャル 2009」 (Ario 札幌においてパネル展示を実施) ・「豊かな農村を次世代の子供たちへ」 パネル展 (道庁本庁舎 1 階道政広報コーナー展示場において実施)
リーフレットの作成	平成 20 年 9 月 平成 20 年 11 月 ～21 年 3 月	<p>本対策による農地・水・環境の保全活動の重要性について、広く道民への理解促進を図るための広報資料を作成し、諸会議、各種イベントにおいて配布。</p> <p>また、北海道が企画・発行する農業・農村情報誌「コンファ」による消費者等への広報機能を活用し、各地のとんぼの未来・北の里づくり活動事例を情報発信。</p>

平成20年度 収 支 計 算 書

収 入 決 算 額 8,405,348,517 円
 支 出 決 算 額 8,405,348,517 円
 差 引 残 高 0 円

収入の部

(単位：円)

会 計 区 分	予 算 額	決 算 額	増 △ 減	備 考
共同活動支援交付金受入	7,916,830,000	7,803,583,070	△ 113,246,930	面積の減
内 訳				
国費交付金	(4,286,980,000)	(4,286,985,000)	5,000	
道費補助金	(1,814,925,000)	(1,758,299,035)	△ 56,625,965	
市町村負担金	(1,814,925,000)	(1,758,299,035)	△ 56,625,965	
営農活動支援交付金受入	531,594,000	505,411,427	△ 26,182,573	面積等の減
内 訳				
国費交付金	(322,040,000)	(322,040,000)	0	
道費補助金	(104,777,000)	(91,685,710)	△ 13,091,290	
市町村負担金	(104,777,000)	(91,685,717)	△ 13,091,283	
農地・水・環境保全向上 活動推進交付金事業	87,400,000	94,296,000	6,896,000	事業量の増
過年度返還金受入	0	2,058,020	2,058,020	H19年度分
合 計	8,535,824,000	8,405,348,517	△ 130,475,483	

支出の部

(単位：円)

会 計 区 分	予 算 額	決 算 額	増 △ 減	備 考
共同活動支援交付金払出	7,259,700,000	7,033,196,140	△ 226,503,860	面積の減
内 訳				
国費交付金	(3,629,850,000)	(3,516,598,070)	△ 113,251,930	
道費補助金	(1,814,925,000)	(1,758,299,035)	△ 56,625,965	
市町村負担金	(1,814,925,000)	(1,758,299,035)	△ 56,625,965	
営農活動支援交付金払出	419,108,000	366,742,844	△ 52,365,156	面積等の減
内 訳				
国費交付金	(209,554,000)	(183,371,417)	△ 26,182,583	
道費補助金	(104,777,000)	(91,685,710)	△ 13,091,290	
市町村負担金	(104,777,000)	(91,685,717)	△ 13,091,283	
農地・水・環境保全向上 活動推進交付金事業	87,400,000	94,296,000	6,896,000	事業量の増
過年度返還金払出	0	1,029,010	1,029,010	H19年度分
積 立 金	769,616,000	910,084,523	140,468,523	面積等の減に 伴う国費交付 金による積立 の増
内 訳				
共同活動分	(657,130,000)	(771,415,940)	114,285,940	
営農活動分	(112,486,000)	(138,668,583)	26,182,583	
合 計	8,535,824,000	8,405,348,517	△ 130,475,483	

平成20年度正味財産増減計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
I、一般正味財産増減の部		
1、経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 交付金収入	7,494,234,984	指定正味財産より振替
② 過年度返還金収入	2,058,020	19年度返還金(共同)
③ 雑収入	0	
経常収益 計	7,496,293,004	
(2) 経常費用		
① 交付金支出		
・共同活動支援交付金	7,033,196,140	
・営農活動支援交付金	366,742,844	
・環境保全推進交付金	94,296,000	
交付金支出計	7,494,234,984	内 訳 { 旅 費 1,027,800円 諸謝金 397,895円 委託料 75,847,177円 事務費 17,023,128円
② 過年度返還金支出	1,029,010	北海道・市町村へ返還
③ 指定正味財算へ振替	-1,029,010	国費
経常費用 計	7,496,293,004	
当期経常増減	0	
2、経常外増減の部		
当期経常外増減	0	
当期一般正味財産増減	0	
一般正味財産期首残高	0	
一般正味財産期末残高	0	
II 指定正味財産増減の部		20年度交付金内訳
① 補助金・交付金収入		内訳 { 農水省 4,703,321,000円 北海道 1,849,984,745円 市町村 1,849,984,752円
・共同活動支援交付金	7,803,583,070	
・営農活動支援交付金	505,411,427	
・環境保全推進交付金	94,296,000	
補助金・交付金収入計	8,403,290,497	
② 過年度国費返還金	1,029,010	一般正味財産からの振替(19年度)
③ 一般正味財産への振替額	-7,494,234,984	
当期指定正味財産増減	910,084,523	
指定正味財産期首残高	1,272,051,957	
指定正味財産期末残高	2,182,136,480	
III 正味財産期末残高	2,182,136,480	国費・共同 2,001,856,740円 国費・営農 180,279,740円

平成 2 0 年 度 貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産)		(負債)	
流動資産		流動負債	
現金	0	未払金	913,591
預貯金	2,182,998,596	預り金	0
未収金	51,475	仮受金	0
前払金	0	流動負債計	913,591
仮払金	0	固定負債	
流動資産計	2,183,050,071	固定負債計	0
固定資産		(正味財産)	
		指定正味財産	
		国費積立金	2,182,136,480
固定資産計	0	正味財産計	2,182,136,480
合 計	2,183,050,071	合 計	2,183,050,071

財 産 目 録

平成21年3月31日現在 (単位:円)

科 目	金 額	摘 要
流動資産(預貯金)	2,182,998,596	(北海道信連・普通貯金)
流動資産(未収金)	51,475	(1活動組織)～20年度営農活動分交付金返還分
資産計	2,183,050,071	
流動負債(未払金)	386,218	(北海道)～20年度共同・営農活動分補助金精算分
	12,868	(1市町村)～20年度営農活動分負担金精算分
	514,505	(北海道)～19年度共同活動分補助金返還分
負債計	913,591	
差 額	2,182,136,480	国費積立金

監 査 報 告

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会の平成20年度の会務及び会計決算について、監査の結果、その使途、諸帳簿、証拠書類共に適正なることを認めましたので報告します。

平成21年5月14日

監 事 北海道農業協同組合中央会
副会長 長谷川 幸 男



議案第2号

本協議会の役員補欠選任について

この会の会員の異動に伴い本協議会規約第7条第2項の規定により役員の後任として補欠選任したいので、次のとおり議決を求める。

役員	氏名	所属
副会長	東 修 二	北海道農政部長

平成21年5月25日 提出

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会
会 長 眞 野 弘

(参考：本協議会規約、抜粋)

規約第7条 道協議会に次の役員を置く。

- 一 会 長 1名
 - 二 副会長 3名
 - 三 監 事 1名
- 2 前項の役員は、第5条第1項の会員の中から総会において選任する。
 - 3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

規約第9条 役員任期は、3年間とする。ただし再任は妨げない。

- 2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。